



あけましておめでとうございます。 仁生園から望む「雲海の富士」。

愛寿会 たより

1 月号
第 187 号
平成 27 年
1 月 10 日発行

一月五日(月)午前九時から平成二十七年新年互礼会が執り行われました
小宮山理事長から年頭のご訓示をいただき、出席した職員は新たに
「和」の心に思いをいたし、業務にまい進する意欲を確かめました

開会に当たり、清水仁生園園長の開会のごあいさつに続き、浅川副園長の発声に従い、愛寿会「三つのモットー」「七つの誓い」を職員一同で朗読しました。

愛寿会・三つのモットー

- 「利用者本位のサービスの実践」
- 「専門性の活かせる職場づくり」
- 「地域社会との協働と貢献」

愛寿会・七つの誓い

- 「はい」という素直な心を持ちましょう
- 「ありがとう」という感謝の心を持ちましょう
- 「どうしましたか」という気遣いの心を持ちましょう
- 「させてください」という奉仕の心を持ちましょう
- 「すみません」という反省の心を持ちましょう
- 「おかげさま」という謙虚な心を持ちましょう
- 「そうですね」という分かり合う心を持ちましょう

新採用者二名に任用辞令が交付された後、理事長から年頭訓示がありました。

はじめに、「門松は・・・」で始まる一休禅師の狂歌を引用され、門松を立てるといふことは、新年を迎えまことにめでたいことです。このことは、私たちが、門松を立てることによって、節目のときを迎え得たことに「感謝の気持ち」を新たにするとともに、これからに向けて、日々この感謝の心を持ち続けてもらいたいというお話がありました。

門松は、年神様が、新年最初に降りて来られる場所と言われています。因みに「鏡餅」は年神様へのお供えものです。

感謝の気持ちを持ち続けているとは、思いやりの心を育み、施設利用者様並びに、ご家族様に、ご理解をいただくことに繋がるものと思います。

感謝の心は、職場に「和」を生じさせ、職員一人一人が協調の気持ちを持ち続けて職務にまい進することを切に期待するとの言葉をいただきました。



十二月二十五日（木）第二百三回理事会・第四十三評議員会が開催され
 平成二十六年補正予算(案)が審議されたほか
 就業規則や職員給与規程などの見直しに向けた協議が行われました

本年度四回目となる理事会並びに、評議員会
 が開催されました。

◆議案―平成二十六年一般会計補正予算(案)

厚生労働省―社会保障審議会―介護給付費分
 科会―介護事業経営調査委員会において「特養
 ホームの内部留保」が論議されています。

社会福祉法人の財務の状況等を明確化し、適
 正な「目的積立金」(例えば、施設の建替えなど



に備える「建設積
 立金」の積立て
 など、その内容を
 公表することが
 求られています。
 本会でもこの趣
 旨に基づいた会
 計処理と目的積
 立金の積立てを
 行い、施設利用者
 の皆様にご理解
 が得られるよう
 努力しております。
 今般の補正予
 算は、これらを主
 な内容としたも
 の、来年度に向け
 た予算(案)は承
 認されました。

◆協議事項―

(1)就業規則の見直し

・セクシュアルハラスメントの防止策

防止対策指針規定の制定と処理要領の整備

(2)職員給与規程等の見直し

・特殊業務手当の充実・・・不快・不規則な介

護業務に従事する職員に対して、本俸に一定

の割合を乗じて支給しています。

資格の有無でその割合に格差が設けられて

いたものを、資格の有無に関係なく、手厚い

処遇を行おうとするものです。

・オンコール※手当の制定・・・夜間に自宅など

で待機を強いられる看護職員に対して、過重

な負担を少しでも軽減しようとする狙いでこ

の手当の制定が提案されました。

(※―勤務時間外であっても、呼ばれば、い

つでも対応できるよう待機していること。)

・特別昇給の要件の改正・・・勤務成績が優れて

いる職員に対して処遇する制度ですが、その

要件が厳格過ぎると「該当者なし」となって

しまいます。要件の緩和は、職員にとって励

みとなるものです。

◆報告事項―第二仁生園調整池の改修工事

第二仁生園調整池の改修工事のうち、本体の

工事が十二月で終了し、植栽等の工事を春先

を目途に行われることが報告されました。

防災対策委員会

十二月八日(月)、エレベーターでの閉じ込め事
 故を想定した「救出訓練」を行いました。

運転中のエレベーターにトラブルが発生したと
 き、自動的に最寄りの階まで移動し、そこでドア
 が開いて停止するように安全な設計がなされてい
 ます。



しかし、万一この
 機能が故障でうまく
 働かなかつた場合に
 は、エレベーターを
 管理している専門技
 術者の手により復旧
 することになります
 が、緊急を要する場
 合もありますので、
 道具の使用方法・扉
 の重さなどを確認し
 ながら作業を進めま
 した。

何度も「しっかりと覚え
 て」とお互いに声を掛け
 合い訓練に取り組みまし
 た。災害時、エレベータ
 ーを使用することが危険
 であること、閉じ込め救
 出方法などを専門技術者
 の方より教えていただき
 改めて訓練の重要性を感
 じました。



仁生園 クリスマス会食

十二月二十四日(水)、クリスマス会食が行われました。当日は朝からクリスマスソングが流れ、利用者様も帽子を被ったりしながらクリスマス会の雰囲気になりました。



会食では利用者様に乾杯の音頭をいただき、見た目も鮮やかなクリスマスメニューに皆様舌鼓を打ちながら会話も弾み会食を楽しみました。各フロアでは職員がハンドベル演奏などの出し物を行ったり、仮装をしたりと盛り上がりました。

そして一番のお楽しみは、仁生園にサンタクロースがやってきました！サンタクロースが一人ひとりを回りプレゼントを手渡すと、皆様とても嬉しそうな笑顔で受け取って下さいました。来年のクリスマスにもサンタクロースが来てくれるといいですね。



グループホームやすらぎ 家族会

十二月十三日(土)、「やすらぎ家族会」が入居様・御家族・職員と大勢で盛大に催されました。

富士見高原病院の職員「あららぎかよこ」さんの歌謡ショーも披露され、懐かしい曲に合わせて大きな声で歌われる入居者様、ほとんどの皆様も口ずさみながら、手拍子をとったり大きな拍手で盛りあがっていました。その後、職員手作りのメニューによる会食を楽しみながら、十二月生まれの今村キヨ様のお誕生会を皆でお祝いしました。

最後には、参加者全員がビンゴ大会でクリスマスプレゼントの交換を行い、御家族と過ごされる楽しいひと時に、時間の経つのも忘れて終始和やかな時間となりました。



デイサービスセンター

クリスマスリース&しめ飾り作り

クリスマスリース&しめ飾り作りを楽しみました。

素晴らしい作品が完成し、皆様ご自宅に持ち帰られ、年の瀬、新年を迎えられたことと思います。



第二仁生園 クリスマス会

十二月二十四日(水)、クリスマス会を盛大に行いました。

利用者様によるピアノ演奏から会の始まりです。十二月初めから毎日のように練習されたクリスマス曲は本当に素敵でした。

「きよしこの夜」の職員ハンドベル演奏では、途中「あれ？間違えちゃったかな・・・」と言う場面もありましたが、アンコールの声で最後は歓声で終わりました。

クリスマスケーキを食べた後は、それぞれに希望の品を聞いてのクリスマスプレゼント渡しです。



サンタクロースに扮した第二仁生園家族会会長の久保田様から一人ひとりに小ささまざまなプレゼントを皆さん笑顔で受け取っていました。プレゼントは家族会からの品です。窓の外は寒空、ホワイトクリスマスにはなりませんでしたが賑やかな暖かいひと時でした。

感謝

平成二十六年十二月一日

平成二十六年十二月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

ボランティア活動

- ・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・レクボランティアゆずっこの会 代表 佐野 恭子 様

- ・北杜市 保坂 多枝子 様
- ・北杜市 井上 早智子 様
- ・北杜市 原田 勝子 様
- ・北杜市 佐藤 英道 様
- ・北杜市 三村 明子 様
- ・富士見町 五味 加代子 様

愛寿会後援会入会者様

- ・船橋市田喜野井 座間 千秋 様
- ・多摩市貝取 岩下 正代 様
- ・諏訪郡原村 坂本 昭一 様
- ・甲府市中小河原町 堀江 好子 様

座間知恵子様 百歳御祝

十二月一日(月)、満百歳を迎えられた座間知恵子様のお祝いに、北杜市の職員の方が来園されました。



千葉県から駆けつけていただいたお嫁さんとお孫さんによると、とても苦労され、三人の子供さん達を育てられたようでした。

当日は表情も豊かで喜ばれた様子でした。

不在者投票

第四十七回衆議院議員総選挙の不在者投票を、十二月十一日(木) 仁生園会議室で行いました。

代理投票を希望される方が多い中、外部立会人のもと、ご自分で投票用紙に記入、投票箱に投票される方もみえました。



大雪に備え「除雪機」導入

昨年二月の記録的豪雪を受け、除雪機の導入をしました。



投雪距離や方向、さらに投雪角度を電動で自在に調整する、二段式電動シューターを採用している除雪機です。出番がないことを祈ります。

「仁生園」玄関にイルミネーション

イルミネーション

昨年までは光庭に設置してありましたイルミネーションを、「仁生園玄関」に飾り付けしました。

夕暮れ時から点灯するようになっていきます。幻想的な世界をお楽しみ下さい。



愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がありましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32)3340

第二仁生園 電話 0551(32)8270